

社協だより

令和8年
9月号
No.125
【隔月発行】

一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市



8月23日(日)南城市役所で「災害ボランティアセンター」設置・運営訓練を実施しました。

当日、参加頂いた市民や民生委員児童委員にボランティア役を担ってもらい、社協職員がセンタースタッフとして活動保険の確認や被災世帯での活動の注意などセンターの流れを実践形式で行いました。

自然災害が激甚・頻発化している今日、本会では市民の皆様と共に万一の時のために備える体制づくりを今後も取り組んでいきます。

Next 災害ボランティアセンターと地域の取組み



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。





9月1日は **防災の日** です

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

想定災害

沖縄本島南東沖で最大震度6強の地震により津波も観測。南城市も沿岸部はじめ大里地域の土砂崩れによる甚大な被害が生じた。発災から数日が経過し「南城市災害ボランティアセンター」を役所庁舎内に設置

※被災者のニーズ受付

被災者からの相談や依頼内容を受付（現地調査）

①ボランティア活動者の受付

支援活動を行うボランティア受付やボランティア活動保険の加入手続き

②オリエンテーション・マッチング&グルーピング

被災者に寄り添う心得やプライバシーの保護など説明及び依頼内容に伴う活動場所の選定

③資材の貸出し・送迎

必要な資材等の受渡しと活動場所の案内・送迎

④救援活動（訓練では省略）

⑤資材返却・活動報告

資材等の返却対応と活動報告書の受取り・間取り

センターの流れ



訓練終了後、終始訓練を見守った全国各地の災害ボランティアセンター等の活動を知る稲垣 暁氏(防災士・社会福祉士)による振り返りを行い、課題点や訓練では見えにくい視点をご教授いただきました。今回は久しぶりの訓練ということもあり準備や内容が限られましたが、今後の取り組みを進める重要な機会となりました。

玉城字堀川

「地域で備える、防災の第一歩」

～避難訓練が開催されました～



災害は、いつ起こるか分かりません。



堀川では、区民を対象に避難訓練が開催され、災害への備えや、地域でできる防災について学びました。

今回の訓練では、災害発生を想定し、訓練放送を合図に、区民の皆さんが避難場所である堀川公民館へ避難しました。

避難後には、防災士の大城保氏による防災講話や、市秘書防災課による「雄樋川ハザードマップ」の変更についての説明が行われ、地域の災害リスクや、いざという時の安全な避難について考える機会となりました。

また、非常食や飲料水の配布、炊き出しも行われ、実際の災害を想定した訓練を通して、日頃から備えることや地域で支え合うことの大切さを感じる場となりました。

**「もしも」に備えることは、
「今」の地域のつながりを見つめ直すこと。**

今回の避難訓練をきっかけに、一人ひとりの備えと地域のつながりが、防災・減災につながっていくことが期待されます。



1923年の関東大震災に由来し、災害への備えを見直す日として制定されています。南城市でも、地震・津波・台風など多様な災害が想定されます。非常食・水の備蓄、家族の連絡方法の確認、家具の転倒防止など、日頃からの準備が大切です。



知念字志喜屋

「もしもの時」誰が誰を支える？

～避難行動要支援者名簿をきっかけに地域で考える～



災害が起きたとき、自力での避難が難しい方を地域でどのように支えるか

志喜屋では、行政の担当職員から「避難行動要支援者名簿」についての説明を聞きながら、災害時の支援について地域で考える情報交換が行われました。

説明では、名簿の目的や活用方法などについて確認。その後の情報交換では、「災害が起きたとき、地域でどのように声をかけるか」「日頃からどのようなつながりをつくっておくことが大切か」など、地域の実情を踏まえた意見が交わされました。

災害時の支援は、普段から顔の見える関係をつくり、お互いのことを知っておくことが重要です。

今回の情報交換は、地域で支え合うための「日頃のつながり」について考える機会となりました。



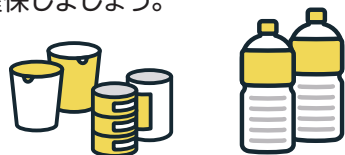
家庭でできる“3つの備え”



非常食・飲料水の備蓄

飲料水は1人1日3リットル×3日分、非常食（アルファ米・缶詰）と携帯トイレを準備。

生活用水はポリタンクや浴槽で確保しましょう。



連絡先や安否確認

家族で安否確認の方法や集合場所を決めておきましょう。災害時は**災害用伝言ダイヤル（171）**を使うと、回線が混雑しても伝言を残すことができます。



室内の安全対策

家具は壁に固定し、寝室にはできるだけ置かないようにしましょう。背の低い家具を選び、懐中電灯やスリッパを近くに備えておくで安心です



防災は「もしも」のためだけじゃない。

普段から顔を合わせ、声をかけ合い、互いのことを知っておく。その積み重ねが、いざという時の地域の力になります。

「パパイヤしりしり会in津波古」



6月25日(木)、津波古公民館にて地域の方からご寄贈いただいたパパイヤを活用した「パパイヤしりしり会」が開催されました。

パパイヤをしりしり(千切り)しながら、参加者同士でお喋りを楽しんだり、協力し合ったりする様子が見られ、笑顔あふれる賑やかな会となりました。

パパイヤしりしり会は、普段なかなか外出の機会が少ない方やない方に地域参加を促す機会として実施しています。機会をとおして自身の得意なことを披露したりユンタク(お話)で地域情報を得たりして参加者の目的も様々。

今回しりしりしたパパイヤは、フードドライブを通じて地域の福祉活動に役立てられます。

これからも、地域の皆さんが笑顔で集い、温かくつながれる活動を大切にしていきたいと思います。会場を提供していただいた津波古自治会、参加者の皆様、パパイヤを寄贈してくださった皆様、本当にありがとうございました。



夏休み

子どもの居場所づくりin愛地

8月14日(金)、愛地公民館にて夏休み子どもの居場所づくり「なつやすみ宿題大作戦!!」を開催しました。

当日は地域の子どもたちが大集合!「わからない～」と悩んでいた男の子が、学生ボランティアに教わると楽しそうに集中して解き進めたり、「がんばりノート 3 ページやるぞ!」と意気込んだり、頼もしい姿がたくさん見られました。

寄贈いただいたお米や卵の昼食でお腹を満たした後は、お楽しみのかき氷タイム♪自分好みのシロップとマンゴーをのせた特製かき氷に、子どもたちは大喜びでした。

本取り組みは、子どもの学びや食事を支えるとともに、地域交流を通じた世帯の孤立予防や居場所づくりを目的としています。

開催にご協力いただきました愛地自治会、学生ボランティア、地域住民の皆様、ならびに食材をご寄贈くださった皆様に深く御礼申し上げます。





南城市老人クラブ大会&生きがい健康まつり「芸能祭」

南城市老人クラブ大会&生きがい健康まつり「芸能祭」が、7月1日(水) シュガーホールで行われ、のべ400名が参加されました。老人クラブ大会では育成功労者として6名の方が表彰され、受賞者を代表して宮城貞子さん(大里GT)が謝辞を述べました。

老人クラブ大会と併催となって3年目の芸能祭では、4支部代表30名による幕開けを皮切りに、津波古、知名、前川、大里グリーンタウンの4字と玉城民謡愛好会、大里支部芸能クラブの皆さんが日頃の練習成果を披露し、会場は大きな拍手に包まれました。

今回、最大の見どころとして佐数字津波古に拠点を置く「SSカンパニー」さんの特別出演では、懐かしのグループサウンドから、しっとりと呼ぶ「童神」。会場中が大いに盛り上がり、皆が若かりし日を思い出し「ちむどんどん」したことでしょう。

「老人クラブ大会もスムーズに進行し、何より今までにない活気ある芸能祭だった。」との声もあり、今後の会活動のモチベーションに繋がった大会となりました。



左から 富山全章(市老連会長) 仲里豊治 様 仲里美恵子 様
久保田明美 様 宮城貞子 様 城間美枝子 様 島袋春美 様



ひろ子が行く!

ふれあいミニデイ訪問記

市内67か所の地域(字)のボランティアさんが一堂に会し、地域ふれあいミニデイサービスボランティア研修会を開催いたしました。この研修会は、地域を支えて下さるボランティアさんのスキルアップ及び利用者への支援力を高める事を目的に開催しています。今回、ハートライフ病院、島尻消防、小禄病院から講師を招き、BLS講習(一次救命処置AED)など、熱心にご指導いただきました。参加者から、「実際にこのような場面に遭遇しない方が良い。でも万が一の場面でも落ち着いて対応できるように今回の研修会は勉強になった」と感想がありました。



①

大丈夫ですか?
あっ、反応がない!



②

正常な呼吸がない場合は..



③

まずは
気道を確保する



④

額を押さえながら、もう一方の指先を
あこの先端に当て持ち上げる!



⑤

AED

⇐ AEDが到着したら

音声ガイドに従って電極パッドを装着する。
除細動ボタンをおすときは..
「離れて下さい」と声を出し手振りを使って指示する。

【交互に繰り返す】

【可能な場合】

胸骨圧迫
(心臓マッサージ)を
30回

人工呼吸を2回。
1回につき1秒かけて
息を吹き込む

シニア健康塾参加者募集!

健康でいきいきと過ごしたい方、運動を始めるきっかけにしたい方、安全で効果的に楽しく続けられる運動を身につけたい方へおすすめの教室となっています。まずはできることから、一緒に運動を始めてみませんか?

対象者: 65歳~75歳で運動制限のない方

期間: 令和8年11月~令和9年1月(全10回)

開催日: 毎週火曜日 13:30~15:30

内容: ストレッチ/筋トレ/体力測定/健康講話など

申込期間: 9月15日(火)~10月30日(金)

定員: 10名 ※定員に達し次第、締め切りとなります。

※一度も参加されたことのない方を優先とさせていただきます。

【開催場所】南城市老人福祉センター(佐敷新開1-240)

【申込・お問合せ】南城市社会福祉協議会 ☎098-917-5697

【担当】葛西/上地



ホームヘルパー募集

職種: 訪問介護員(登録)

内容: 身体介護・生活援助

資格: 介護職員初任者研修・

実務者研修修了者・介護福祉士

給与: 時給2,050円~

(手当、処遇改善等含む)

勤務: 1日2時間程度より※勤務相談応

【お問合せ】南城市社協ヘルパーステーション

☎098-975-5728(上原)

日常生活自立支援事業の

生活支援員 になりませんか?

高齢者や障がいのある方で、自分で判断することが困難な方々への役所手続きや銀行での支払いなどお手伝いを行います。

生活支援員の活動内容

- ・定期的(週1回~月1回程度)に生活費を届ける。
- ・公共料金などの支払いを代行する。
- ・相談や要望を聞き、担当職員へつなげる等

【お問合せ】

担当: 兼本/嘉手苺 ☎098-917-5697

※資格などは特に必要ありません。関心のある方は、お問い合わせ下さい。

つながるフードドライブ 実施しています!



【寄贈者】

- ・宮里様 ・仲里様 ・なんじい子どもプロジェクト
 - ・キッズ英会話教室ABC ・琉球飼料(株)
 - ・沖縄ヤクルト(株) ・匿名希望者(9件)
- ※複数回の寄贈をいただいている方もいます。

【食料品の受付】

場所: 南城市役所内 東側1階 時間: 9時~17時

曜日: 月~金曜日(祝日除く) ☎: 098-917-5692

【6月~7月までの実績】寄贈件数18件/利用件数32件



学生・保護者の皆さん 知ってますか？



《生活福祉資金貸付制度》

『教育支援資金』

(1) 生活福祉資金とは…

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に対し、資金貸付と相談・支援により世帯の経済的自立や在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度です。

※この制度は給付ではありません。世帯単位での貸付制度です。



(2) 資金の種類は… 5つの種類

今回は、この時期に多い『教育支援資金』について紹介します。

【教育支援資金】
とは

在学中の費用(授業料など)を補う「教育支援費」と入学金などの初期費用に充てる「就学支度費」の2種類がある国の**無利子の貸付制度**です。
制度の利用には条件があります。一人ひとり状況が異なるため、詳しくは
本会へご相談ください。☎098-917-5697



社協Instagramでも
簡単に紹介しています

司法書士対応による法律相談
問題解決に向けたアドバイスが受けられます。

無料法律相談

時間:14時～16時(下記の時間で4件受付)

- ①14時～14時30分 ②14時30分～15時
③15時～15時30分 ④15時30分～16時

☎098-917-5692 要予約!!

場所:南城市役所内 東側1階(相談室・他)

法律相談
開催日

9月3日(木) 9月13日(日)
10月1日(木) 10月15日(木)
11月5日(木) 11月15日(日)

偶数月…第1木曜日/第3木曜日
奇数月…第1木曜日/第3日曜日 に実施します。

NISAやiDeCo
ってなに？

生活を
立て直したい

くらしと家計の安心相談 2026年7月スタート

教育資金を
貯めたい

老後の資金が
心配…

☎098-917-5692 (要予約)

奇数月:第3金曜日

※2か月前の月初より予約できます。11/20 → 9/1より受付

相談内容

2026年:9/18、11/20
2027年:1/15、3/19

- ・家計の見える化、収支改善
- ・返済計画の整理
- ・教育費、老後資金の考え方
- ・公的制度の情報提供
- ・その他お金に関する相談全般

時間: 午前の部10:00～
午後の部1:15～
毎回4件 1件50分

相談員

ファイナンシャルプランナー(FP)
日本FP協会沖縄支部所属のFPが対応します

場所:南城市役所内東側1階

※勧誘や営業は一切ありません。ご安心ください。



「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」
御寄付・御寄贈いただき、誠にありがとうございました。



★ 寄付金は、地域福祉活動を推進する重要な財源となっています。★

令和8年8月21日現在

日 付	寄付者ご芳名	金 額	住 所	摘 要
7月10日	(有)宮大産業 様	7,493円	大里字大里	一般寄附
7月14日	金城 さや子 様	50,000円	大里字古堅(福原)	故夫 俊満様の香典返し
8月 4日	大城 八重子 様	50,000円	知念字知名	故夫 正盛様の香典返し

★ 本会への寄付については、税制上の優遇措置が受けられます。★



10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります
実施期間:令和8年10月1日～令和9年3月31日

令和8年度 募金目標金額:7,315,000円

募金種類:戸別募金・職域募金・事業所募金・学校募金・街頭募金等



地域支え合い委員会



お掃除ボランティア

令和7年度
感謝の集い被表彰者

[前年度の寄付から起算して10年以上寄付を
継続し、その功績が顕著な企業団体]

事業所名
(株)那覇ミート
(公財)沖縄県メモリアル整備協会
(有)フタバ種苗卸部
(株)京和土建
(株)東邦建設コンサルタント
総合金物タイラ
ウォーターチョイス大里



ボランティア養成講座



見守り隊



皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

沖縄県共同募金会 南城市共同募金委員会
(南城市社会福祉協議会) ☎098-917-5692



募金の使い道は
社協Instagramでも
紹介しています

「令和8年熊本地震義援金」受付中!!

令和8年7月28日に熊本県において発生した最大震度7の地震は各地に甚大な被害をもたらし、熊本県内10市10町1村に災害救助法が適用されました。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この度の震災で被災された方々を支援することを目的に、沖縄県共同募金会 南城市共同募金委員会 (南城市社会福祉協議会) で義援金を受付しております。

皆様からのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

受付期間
令和8年7月31日(金)～
令和8年10月30日(金)まで

**沖縄県共同募金会
南城市共同募金委員会**

